

青森東高校 1日 HIGH SCHOOL DAY 校長挨拶

おはようございます。青森東高校校長の千葉です。

本日の体験入学は1部に517名、2部に493名合計1010名の参加があります。暑い中、来校いただき、ありがとうございます。

県内一の設備を有する学校です。

3万冊の蔵書の図書室、エアコン完備の広い自習室、ロッカースペース、多くの選択教室、部活で使うクラブハウス、合宿所、広いグラウンド。

加えて60名に及ぶ教職員が良質な授業をし、精一杯生徒の学びを支えています。同時に学びを自分たちの手だけで行うのではなく、生徒の学校内外での体験活動も支援しています。今年度から学校独自のフィリピン研修が始まり、希望した27名の生徒が参加します。海外フィールドワークチャレンジに選ばれて3名の生徒がノルウェーに調査活動に行きます。韓国、シンガポール、フランスなどの研修にも多くの生徒が応募しています。この恵まれた環境の中でそれぞれの生徒が何を学びとって行くのかは、個々の生徒の判断であり責任です。学校はそれを精一杯支援しています。

当然のことながら、3年の間にはうまくいかない時もあります。勉強でつまずいたり、友人関係や家族関係で悩み、立ち止まる生徒もいます。どんどん挑戦を続ける人がいる一方で、1人静かに自分と向き合い続ける生徒もいます。一人一人の成長は驚くほど多様です。それを許す優しいまなざしがこの学校にはあります。

先生方が誰一人取り残さないという想いで、生徒を支援していること。校舎に空間的な余裕があること。生徒自身の中に余裕があること。がその理由かもしれません。

この学校の生徒は皆、本当に優しいです。どんな生徒も誰からも馬鹿にされたり、軽んじられることなく、自分が自分でいられる場所がこの学校にはあります。進学実績や部活動も素晴らしいですが、私はこれが本校の一番の特徴だと思っています。

青森東高校は生徒の力でさらに大きく変わりつつあります。文化祭、体育祭などの行事は生徒によって計画、運営されます。行事前には代表の生徒が職員会議に出席し、先生方に行事の要項を説明し、協力を求めます。

本日の会も生徒会や放送委員会の1年生の生徒が主体となり準備しました。短時間で、学校のことを分かってもらうように工夫したようです。千人以上の人を動かすので、うまく行かないこともあるかもしれません。それでも精一杯考えて運営していますし、今年の反省をまた来年に生かすのだと思います。そんな生徒の活躍もどうか見て行ってください